

輝かしい子どもたちの未来のために
安曇野チャリティー・コンサート!

～ライアーの響きに祈りを込めて～



日時:2014年3月21日(金・祝) 14:00開場14:30開演

チケット: 一般2000円 親子ペア3000円

障害者手帳・療育手帳お持ちの方・高校生以下1500円

場所:あづみ野コンサートホール

〒399-8303 長野県安曇野市穂高2987-8

TEL:0263-82-6419 FAX:0263-82-9419

出演:三野友子 ライアー演奏・うた

主催:『CREA こどもの未来 実行委員会』代表 山之内里冴

協力:一般社会法人シュタイナー療育センター

皆様から集められたチャリティーでの収益金は、北安曇郡松川村にある

「一般社団法人 シュタイナー療育センター」が新しく開設する「共同作業所」へ寄付されます。

ご挨拶 代表 山之内里冴

この度、ライアー奏者である三野さんから、安曇野にライアーを連れて行きたいのです…
という嬉しいお言葉をいただき、ご縁があってコンサートを開く運びとなりました。

ちょうど、シンクロするかのように私の三男が通う「シュタイナー療育センター」での新しい作業所が開かれるタイミング
でしたので、三野さんをお願いして、チャリティーでやってはもらえないかというご相談をいたしましたらすぐに快諾して
くださいました。

そして、コンサートホールの館長さんにもご縁をいただけたことは、とても幸運だったと思います。
これから、未来に向けて一生懸命学びを深めようとしている子どもたちのために、良い環境を整えてあげたいと思うの
は親心です。

地域の中で、色んな人々が暮らしています。私たちは共存しあい、助け合って生きています。
しかし子供たちは、自分たちを守るすべを知りません。私たち大人が守っていかないとならないのです。
それは、ハンディがあろうと無かろうと同じです。子供たちには、輝かしい未来があります。
そんな親心の思いを、地域の方々にも理解していただく機会になればと、この企画をいたしました。
ぜひ、心が洗われるようなライアーの素晴らしい音色を感じてください。
どうぞ、たくさんの方が足を運ばれ、楽しい時間を過ごされますように。
ありがとうございます。 合掌



奏者 三野友子(みのともこ)プロフィール

福岡県出身。8年半にわたるドイツ滞在中に、長男の通っていた
現地のシュタイナー幼稚園でライアーに出会い、その奏法を学
ぶ。クラシックからケルト音楽、中世の祈りの音楽、オリジナル曲
まで幅広いレパートリーを持ち、各種イベント、パーティ、サロンコ
ンサート、病院、老人ホーム、幼稚園などでの演奏や朗読やパフ
ォーマンスとのコラボレーションなど、さまざまな場所でやすらぎと
癒しの空間を提供する演奏活動をおこなう。「竖琴の祈り」を含め4
枚のCDを制作

ホームページ <http://www14.ocn.ne.jp/~leier/>

ライアー (Leier) について

88年前に南ドイツで思想家ルドルフ・シュタイナーの理念のもとに
シュタイナー教育の音楽教育の中で製作された竖琴。竖琴のルー
ツは古代メソポタミア・エジプトの時代にまでさかのぼり、ギリシャ
神話にも登場する。

ドイツをはじめとする欧米諸国ではライアーは主に教育や音楽
療法の分野で使われる。日本では2001年公開のジブリ映画「千と
千尋の神隠し」の主題歌「いつも何度でも」を
木村弓さんがライアーでの弾き語りをして、その清らかな音色が
広く知られるようになった。